

令和3年度 佐伯市学力定着状況調査結果 6年生

① 各教科の平均正答率の比較

	国語	算数	理科
八幡小学校	54.7	66.2	53.3
佐伯市	67.4	73.8	66.6
全国	69.2	72.6	65.3

② 調査結果から見える本校の課題

国語	「読むこと」と「言葉の使い方」において、市・全国の平均値を大きく下回っていた。「読むこと」の物語文においては、登場人物の行動描写を読み取れていない。また、説明文では、文章構成と論の進め方を苦手としているようである。「言葉の使い方」においては、漢字の書き取りと敬語、また問題文が長い問題に対しての正答率が低かった。
算数	「数と計算」と「図形」において、市・全国の平均値を大きく下回っていた。「数と計算」では、帯分数を仮分数に直して計算することや文字を使った立式や計算ができていない。「図形」においては、点対称な図形の作図や四角柱の体積を求める問題での正答率が低かった。
理科	「物の燃え方」と「植物のつくりとはたらき」において、市・全国の平均値を大きく下回っていた。「物の燃え方」では、物を燃やすはたらきのない気体についての正答率が低かった。「植物のつくりとはたらき」においては、植物の水の通り道やでんぷんをつくるはたらきの理解が不十分である。

③ 課題を克服するための重点的指導内容（令和3年度中）

国語	○重点的指導内容 <ul style="list-style-type: none"> ・既習漢字の復習 ・「読むこと」における復習 ○指導方法と留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・週末に「読むこと」の課題を出す。翌週に説明を加え理解と定着を図る。 ・漢字の小テストを継続して行う。
算数	○重点的指導内容 <ul style="list-style-type: none"> ・「数と計算」の領域の復習 ・「図形」の領域の復習 ○指導方法と留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・分数の四則計算や図形の問題を授業や家庭学習、八幡塾で扱う。
理科	○重点的指導内容 <ul style="list-style-type: none"> ・「物質・エネルギー」分野の復習 ・動物、植物、生物における分野の復習 ○指導方法と留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・授業で小テストなど行い、復習の時間を設ける。 ・週末に課題を出す。翌週に説明を加え理解と定着を図る。